

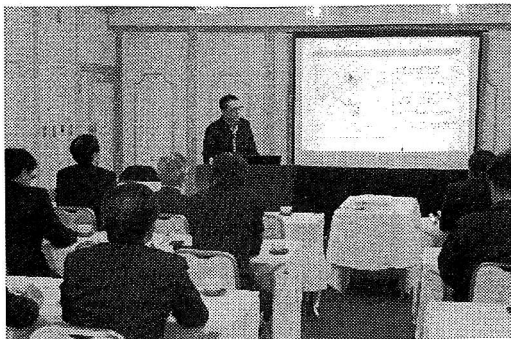
講演・新年会開く

宇都宮機械工業会

【宇都宮】宇都宮機械工業会（栃木県上三川町、石川英一会長）宇都宮精機社長、0285・56・8308）は、宇都宮市内で講演会と新年会を開いた。約30社が参加した。石川会長はあいさつ（篠崎美好事務局長代読）で「規模を大きくするのではなく、体力を強くすることを考え、自らの責任でしっかり生き抜こう」と強調した。福田富一栃木県知事、佐藤

栄一宇都宮市長も出席した。

講演ではエスト・コミユニケーションズ（東京



都台東区）の弓削徹社長が「中小製造業が活路をひらく発想塾 ものづくり企業のカオづくり経営

を」をテーマに、工業デザインやネーミングの重要性や、展示会やインターネット活用的重要性について解説した（写真）。

同工業会は宇都宮市内の機械メーカーなどで組織する任意団体。